

KURODA ELECTRIC REPORT 82ND

株主・投資家の皆様へ

第82期 事業のご報告
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

 **KURODA ELECTRIC Co., Ltd.**

黒田電気株式会社

証券コード：7517

株主の皆様へ

TO OUR SHAREHOLDERS

ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第82期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)が終了いたしましたので、ここに事業の概要についてご報告申し上げます。

今後とも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

当期の概況

当連結会計年度における我が国経済は、堅調な米国経済や継続的な政府・日銀による金融政策を背景に、企業収益及び雇用環境に底堅さがみられるものの、英国のEU離脱、米国での新政権発足など、世界経済の先行き不透明感が高まる中、為替相場や株式市場が安定感を欠き、不安定な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻くビジネス環境は、自動車関連ビジネスは堅調に推移しましたが、液晶関連ビジネスは取引先の事業方針変更の影響を受け期末にかけて大きく変化いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は2,295億71百万円(前期比19.6%減)、営業利益は70億88百万円(前期比12.6%減)、経常利益は69億53百万円(前期比9.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は48億44百万円(前期比25.2%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、大型液晶の受注減少、ハードディス

クドライブ向け部品・製造設備の受注が減少し、前年実績を下回りました。この結果、売上高は1,692億64百万円(前期比11.7%減)、営業利益は44億11百万円(前期比23.2%減)となりました。

アジアにおいては、主に中国市場におけるスマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスの大幅な受注減少により、前年実績を下回りました。この結果、売上高は551億9百万円(前期比36.4%減)、営業利益は24億69百万円(前期比11.4%増)となりました。

その他のセグメント(北米及び欧州)においては、売上高は51億98百万円(前期比29.7%減)、営業利益が25百万円(前期は営業損失1億33百万円)となりました。

今後の取組みについて

第83期の連結業績予想につきましては、売上高1,600億円、営業利益57億円、経常利益56億円、親会社株主に帰属する当期純利益36億円を見込んでおります。

当社グループは平成27年5月に発表した中期経営計画において、平成30年3月期に売上高4,000億円、営業利益130億円の達成を目指してまいりましたが、取引先の事業方針変更の影響を受けたことにより国内外の液晶関連ビジネスの減少があり、当社グループの売上高は、当初予想を下回る見通しとなりました。このような環境変化を受けて、平成29年5月に、新中期経営計画を発表いたしました。(新中期経営計画につきましては7、8ページに掲載しております)

当期決算ハイライト FINANCIAL HIGHLIGHTS

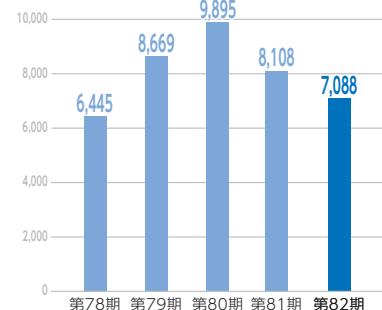
売上高

(単位:百万円)



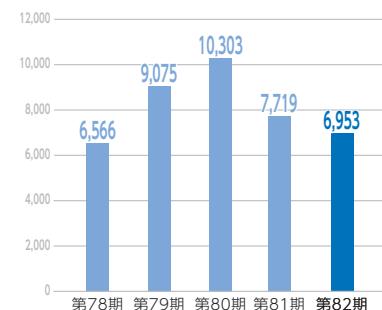
営業利益

(単位:百万円)



経常利益

(単位:百万円)



株主様へのメッセージ

当社の配当方針は、株主の皆様にとっての収益性、将来の事業拡大、会社の財務体質の強化を総合的に考慮した上で、長期的視野に立った安定的な成果配分を継続することを基本方針としております。

当期の1株当たりの配当金額は、95円とさせていただきます。次期につきましては、年間67円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



代表執行役社長 (CEO兼COO)

細川 浩一

次期(第83期)の見通し

売上高

160,000百万円(前期比30.3%減)

営業利益

5,700百万円(前期比19.6%減)

経常利益

5,600百万円(前期比19.5%減)

親会社株主に
帰属する当期純利益

3,600百万円(前期比25.7%減)

※通期の連結業績予想につきましては、今後の動向に応じて修正の必要が生じた場合には速やかに公表させていただきます。

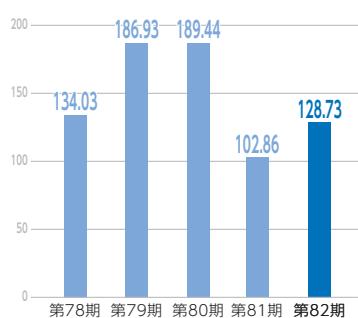
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



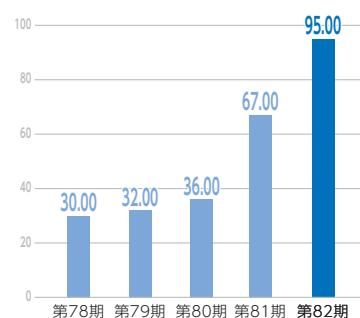
1株当たり当期純利益

(単位:円)



1株当たり配当金

(単位:円)



連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成29年3月31日現在	平成28年3月31日現在
資産の部		
流動資産	93,380	90,381
現金及び預金	29,055	19,053
受取手形及び売掛金	50,789	53,155
たな卸資産	10,844	15,379
その他	2,689	2,793
固定資産	24,144	24,433
資産合計	117,525	114,814
負債の部		
流動負債	36,706	35,231
支払手形及び買掛金	28,652	28,257
電子記録債務	2,899	1,623
短期借入金	894	468
その他	4,258	4,881
固定負債	2,911	2,809
負債合計	39,617	38,040
純資産の部		
株主資本	72,584	70,417
資本金	10,045	10,045
資本剰余金	9,918	10,074
利益剰余金	54,527	52,204
自己株式	△1,907	△1,907
その他の包括利益累計額	2,654	3,583
非支配株主持分	2,669	2,772
純資産合計	77,908	76,774
負債純資産合計	117,525	114,814

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
売上高	229,571	285,605
売上原価	206,937	261,233
売上総利益	22,633	24,372
販売費及び一般管理費	15,545	16,263
営業利益	7,088	8,108
営業外収益	328	404
営業外費用	463	793
経常利益	6,953	7,719
特別利益	163	170
特別損失	101	1,244
税金等調整前当期純利益	7,014	6,645
法人税等	1,929	2,531
当期純利益	5,084	4,113
非支配株主に帰属する当期純利益	239	242
親会社株主に帰属する当期純利益	4,844	3,871

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,030	6,866
投資活動によるキャッシュ・フロー	△263	△1,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,777	△2,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	△589	△553
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,399	1,631
現金及び現金同等物の期首残高	16,836	15,204
現金及び現金同等物の期末残高	28,236	16,836

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

重点事業の概況

REVIEW OF OPERATIONS

自動車

- 車載用プリント基板の回路設計と製品販売(商社・設計部門)
- カーナビ用液晶パネル・車載用電子部品・成形品及び樹脂材料等の販売(商社部門)
- アルミダイカスト製品の製造・販売(製造部門)
- 金型及び金属プレス部品の製造・販売(製造部門)
- 大型樹脂成形金型の製造・販売(製造部門)
- 金属プレス部品及び溶接加工品の製造・販売(製造部門)
- 樹脂成形品の製造・販売(製造部門)

ディスプレイ

- 液晶モジュール及び液晶テレビに使用する各種周辺部材や光学フィルム類の販売(商社部門)
- 液晶パネル、フィルム加工品、基板実装品、モジュールの組立品等の販売(商社部門)
- 配向膜用印刷版・印刷機の製造・販売(製造部門)

HDD(ハードディスクドライブ)

- HDD(ハードディスクドライブ)用パーツの製造・販売(商社・製造部門)
- HDDユニットの組立装置・検査装置の製造・販売(製造部門)

モバイル

- スマートフォン・タブレットPC・パソコン・デジタルカメラ等に使用する各種部材の販売(商社部門)
- 樹脂成形品、フィルム加工品等の製造・販売(製造部門)

当期概況

【商社部門】

日本、海外拠点共に電装品及び樹脂材料の販売が堅調に推移いたしました。

【製造部門】

メキシコの生産拠点における構造改革の一環として、ダウンサイジングを実行したことにより、前期比で減少いたしました。その他の製造会社は、前期並みとなりました。

売上高
構成比
21%

当期概況

【商社部門】

スマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスにおける受注が大幅に減少いたしました。さらに取引先の事業方針の変更により、前期比で大幅に減少いたしました。

【製造部門】

印刷機の販売が増加したものの、主力の配向膜用の印刷版の販売が低迷したため、前期並みとなりました。

売上高
構成比
52%

当期概況

【商社部門】

HDD関連ビジネスにおける世界市場が縮小しており、当社のパーツ販売も前期比で減少いたしました。

【製造部門】

パーツ製造についての販売は、前期並みとなりました。
HDDユニットの組立装置・検査装置の販売は、前期比で減少いたしました。

売上高
構成比
4%

当期概況

【商社部門】

海外におけるスマートフォン用部材の受注が減少したことにより、前期比で減少いたしました。

【製造部門】

タブレットPC向け樹脂成形品の受注増により、前期比で増加いたしました。

売上高
構成比
9%

黒田電気のネットワーク

WORLDWIDE NETWORK

世界のビジネス環境は、複雑かつ激しく変化を続けています。お客様の要求は多岐に渡り、開発・製造・購買・物流のすべてに対応が求められます。黒田電気が持つグローバル・ネットワークは様々なビジネスモデルにフレキシブルに対応し、お客様の満足度を高めてまいります。

【地域別売上高推移(向け先ベース)】

日本 >>>

スマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスにおける受注が大幅に減少したため、前期比で減少いたしました。

アジア >>>

大型液晶パネルの販売が大幅に減少したため、前期比で減少いたしました。

北米/欧州 >>>

概ね前期並みとなりました。

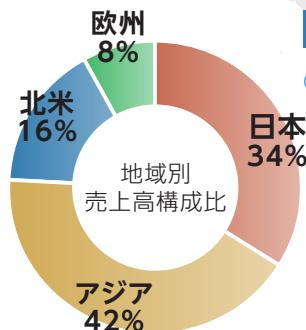
■ 北米

6 販売拠点

- クロダ エレクトリック U.S.A. INC.
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. テネシー支店
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. サンディエゴ支店
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. ミシガン支店
- ナンカイ エンバイロテック Corp.
- クロダ エレクトリック メキシコ S.A. de C.V.*1

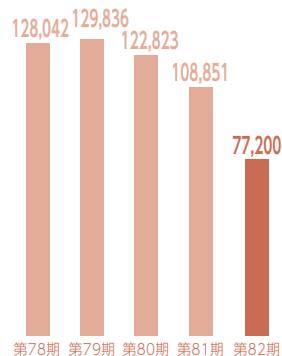
1 生産拠点

- ナンカイ メキシコ, S.A. de C.V.



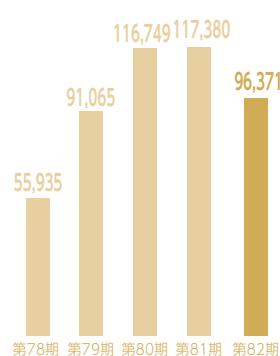
日本

(単位:百万円)



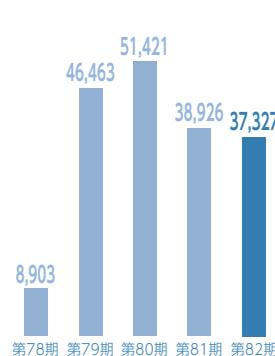
アジア

(単位:百万円)



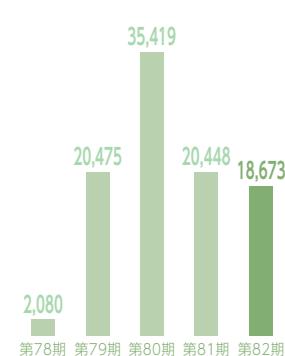
北米

(単位:百万円)



欧州

(単位:百万円)



■ 欧州

1 販売拠点

- クロダ エレクトリック チェコ s.r.o.

■ アジア

16 販売拠点

- Z.クロダ(シンガポール)PTE.LTD.
- クロダ エレクトリック(マレーシア)SDN.BHD.
- P.T.クロダ エレクトリック インドネシア
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD. バンコク支店
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD. ハノイ支店
- クロダ エレクトリック フィリピンズ,INC.
- クロダ エレクトリック コリア INC.
- クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD.
- 黒田電気(香港)有限公司
- 黒田電子(深圳)有限公司
- 黒田虹日集団(香港)有限公司
- 上海黒田貿易有限公司
- 上海黒田貿易有限公司南京支店
- 上海黒田貿易有限公司無錫支店
- 天津黒田貿易有限公司
- 台湾黒田電器股份有限公司

■ 日本

16 販売拠点

5 主要物流拠点

4 生産拠点

- 黒田テクノ株式会社
- 株式会社コムラテック
- 株式会社Sohwa & Sophia Technologies
- 日動電工株式会社

1 持株会社

- 株式会社天満トラスト

8 生産拠点

- PT トリミトラ チトラハスタ
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD.
- クロダ オートテック(タイランド)LTD.
- ボラムテック(ベトナム)CO.,LTD.
- イーコリア&クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD. ※2
- 東莞虹日金属科技有限公司
- 凱欣自動化技術(深圳)有限公司
- 合肥市精捷塑胶技術有限公司

3 管理統括会社等

- 上海黒田管理有限公司
- ハイバット グローバルCO.,LTD.
- エコ テックウェル インベストメント Inc.

※1 非連結子会社

※2 持分法適用関連会社

新中期経営計画

MIDTERM MANAGEMENT PLAN

新中期経営計画について

当社は平成27年5月に、当社ホームページにて中期経営計画(第81期～第83期)を発表いたしましたが、当社グループを取り巻く環境が大きく変化したことを受け、今般、見直しを行い、新中期経営計画(第83期～第85期)を策定いたしました。

新中期経営計画期間にあたる次の3年間では、**営業利益率の改善**による**営業利益の増加**を基本方針とし、営業利益率の減少を伴う売上規模の拡大は目指しません。商社をやめるわけではありませんが、「脱専門商社」を目指し、既存事業モデルの改善の継続と次の本業(新規事業)の創造に取り組み、取引先に提供する商品・サービスの価値を高めることによって、これを実現いたします。

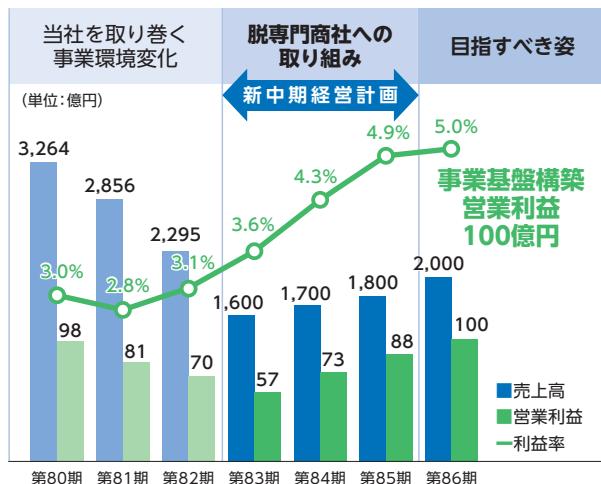
セグメント戦略

(単位：億円)

		戦 略	営業利益目標	
			第83期	第85期
既存事業	国内製造・加工	● 新技術の研究・開発	25	30
	海外製造・加工	● 車載関連への設備投資	15	20
	国内商社	● キーアカウントへの集中 ● 商権獲得投資ビジネスの加速	6	13
	海外商社	● エリア内完結による非日系ビジネスの拡大	11	15
次の本業 (新規事業)	商社・サービス	● 異業種との協業による新需要の創出	0	6
	開発・製造		0	4
合 計			57	88

新中期経営計画 数値目標

最終年度(第85期) 営業利益88億円 営業利益率4.9%



	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期
売上高	2,295億円	1,600億円	1,700億円	1,800億円	2,000億円
営業利益	70億円	57億円	73億円	88億円	100億円
営業利益率	3.1%	3.6%	4.3%	4.9%	5.0%
ROE (自己資本利益率)	6.5%	4.8%	6.5%	7.6%	8.4%
ROIC (按下資本利益率)	6.1%	4.4%	6.0%	7.1%	7.8%
一株当たり 当期純利益	128円	95円	132円	159円	181円

株主還元

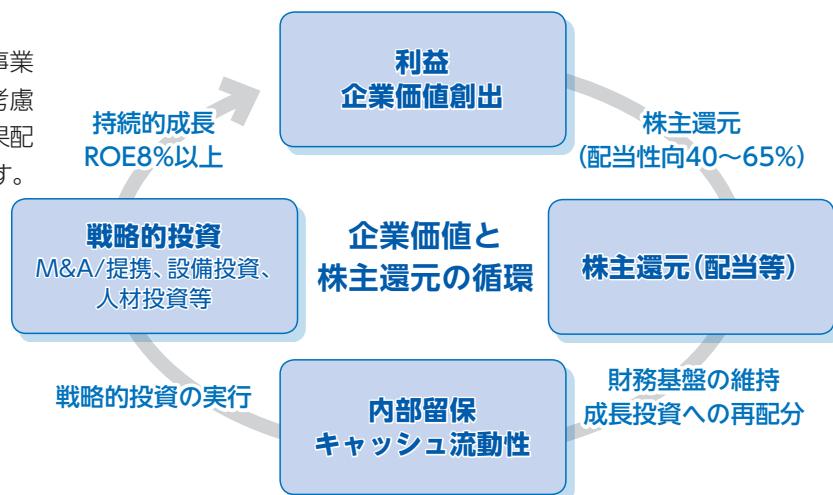
【基本方針】

株主の皆様にとっての収益性、将来の事業拡大、会社の財務体質の強化を総合的に考慮した上で、長期的視野に立った安定的な成果配分を継続することを基本方針としております。

【配当性向】

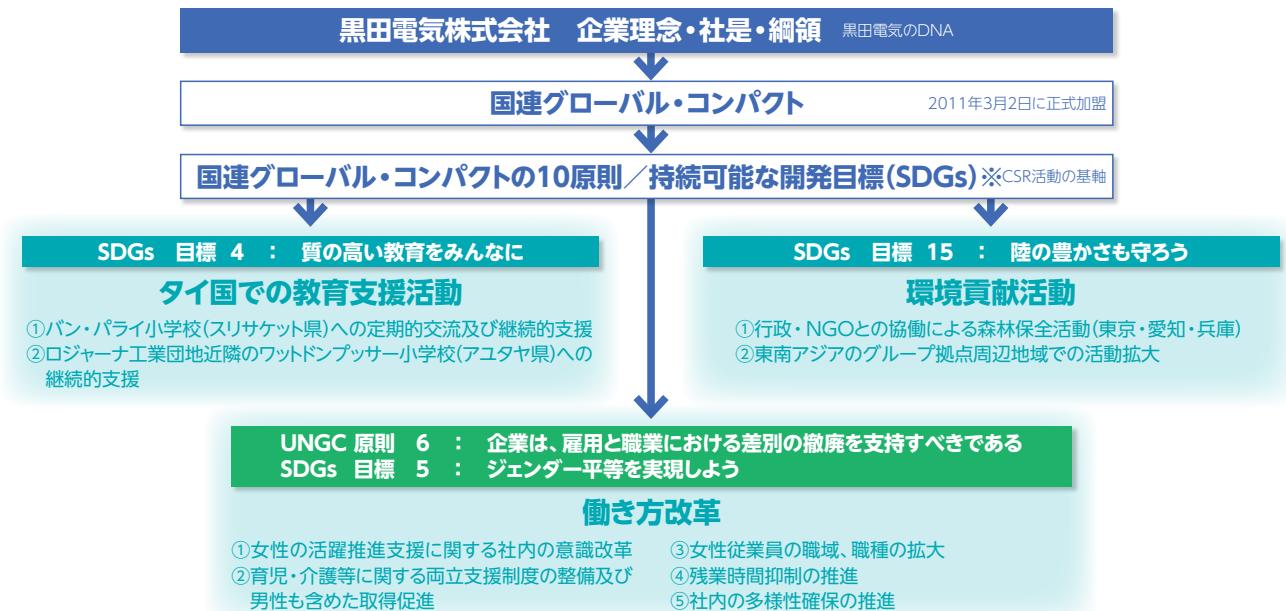
原則40～65%の水準

1株当たり配当金 予想	
第83期	67円
第84期	53～86円
第85期	63～103円



CSR活動

CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY



※2030年に向けて達成すべきアジェンダとして2015年に採択された「持続可能な開発のための17の目標と169のターゲット」

教育支援活動

タイの小学校への教育支援活動

タイでは毎年1月の第2土曜日を「子供の日」としており、当社グループの現地スタッフが、例年この時期に小学校を訪問し、教育支援活動や子供たちとの交流を継続的に行っております。

2017年は2月にバン・パライ小学校を訪問し、子供たちとのさまざまなゲームを通じて交流を図りました。



また、教室内の通信ネットワークシステムを構築するための費用を支援し、10台のコンピューターが設置されました。当社グループは、このような活動を継続していきます。



地域・家庭貢献活動

バスケットボール・クリニックの実施

地域・家庭貢献活動の一環として、品川区におけるスポーツ振興に寄与するため、区内の小学生以上を対象とした「バスケットボール・クリニック（技術指導）」を実施しています。

関東実業団1部リーグに所属するバスケットボール部の現役選手・スタッフが子供たちにバスケットボールの楽しさや素晴らしさを体験してもらうため、今年も2月に実施しました。



会社の概況／株式の状況

CORPORATE INFORMATION / STOCK INFORMATION

会社概要

(平成29年3月31日現在)

商号	黒田電気株式会社
設立	昭和22年3月29日
資本金	100億4,576万円
従業員数	324名(男性231名/女性93名) グループ会社を含む全従業員数3,844名
黒田グループネットワーク	
国内ネットワーク	販売拠点：16箇所 主要物流拠点：5箇所 生産拠点：4箇所 持株会社：1箇所
海外ネットワーク	販売拠点：23箇所 生産拠点：9箇所 管理統括会社等：3箇所

〒140-0013
東京都品川区南大井五丁目17番9号
電話：03-5764-5500 FAX：03-5764-1500

〒532-0012
大阪市淀川区木川東四丁目11番3号
電話：06-6303-1300 FAX：06-6303-3078

株式の状況

(平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	39,446,162株 (1単元の株式の数 100株)
株主数	8,272名

大株主

(平成29年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
野村 絢	3,722	9.89
中島 章智	3,562	9.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,521	9.35
株式会社レノ	3,484	9.25
株式会社オフィスサポート	3,213	8.53
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	910	2.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	908	2.41
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	670	1.78
シチズン時計株式会社	600	1.59
JP MORGAN CHASE BANK 385151	487	1.29

- (注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式1,811,271株を保有しておりますが、上記10名の株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況

(平成29年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	日本経済新聞による

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。

会社情報



投資家情報



当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をよりご理解いただくための様々な情報をご提供しています。

<http://www.kuroda-electric.co.jp/>

黒田電気

検索